

TD 勉強会 情報 557

1. ブレイキングニュース
プライスライン、18億ドルでカヤック買収
2. ホテルとオンライン旅行会社の戦い
3. ブッキングドットコム予約取消再販売
4. タクシー予約アプリと既存会社の戦い
5. その他のニュース
6. 編集後記「EXPE, PCLN, WWO 第3四半期決算」



ブレイキングニュース (skift.com, 11/08/2012)

1. Priceline to buy Kayak for \$1.8 billion

プライスライン、18億ドルでカヤック買収

今年7月20日の上場後初めての第1四半期決算を終了したばかりの Kayak が、ライバル会社の Priceline に \$1.8bn で買収された。Priceline は、Kayak の強力なオンラインとモバイルのチームを獲得した。そして Kayak ブランドを更に大きく、特に世界展開を拡大するだろう。

世界最大のオンライン旅行会社 Priceline は、11月8日の株価に約30%のプレミアムを載せた1株 \$40 (総額\$1.8bn) で旅行メタサーチの Kayak を買収した。(上場株価は \$26 であった。) 内訳は、現金 \$500m と Priceline 株式と多分ストックオプションの構成となる。この買収の最終決定は、2013年第1四半期に開催される株主総会で決定されることになる。Kayak の経営幹部が、同社の議決権株の78%を保有しているので株主の反対によるこの取引の否決は先ず考えられない。

Priceline の今までの買収手法を踏襲し、Kayak の経営陣とブランドは買収後も維持される。証券取引委員会に提出された資料によると、Kayak は、Google とのマーケティングサービス契約を2014年10月まで延長している。Kayak の ITA Software の航空便検索システム使用契約は、2013年12月末まで存在する。買収後のこれらの契約への影響は予想されていない。

Kayak のメタサーチの命は、Google が ITA Software を買収して旅行のバーティカル検索をますます強化し始めた時に死に絶えるだろうとまでとされていた。しかし現実はそのようになっていない。Google の旅行メタサーチの威力は期待されたようには大きくならず(むしろ小さい)、買収した ITA Software も Kayak や Bing とのライセンス契約を依然として継続している。

Kayak は、最近、将来に備えて航空会社やホテルブランドとダイレクト・コネクトしている。つまりメタサーチから予約機能を備えた OTA 業務へ事業を拡大しつつある。Kayak の第3四半期は \$78.6m (+29%) の収入と \$19.4m (5倍) の利益を計上した。以下は Macquarie (USA) の Equity Research の11月8日のレポートである。

- Kayak は、米国市場からの収入が82%、航空からの収入が86%を占める。Priceline は、この2つの将来の成長性を重要視していない。

- Priceline の Kayak 買収目的は、(1) テクノロジー、(2) ビジネスモデルの事業多角化、(3) Kayak の国際市場展開の 3 つにあると考える。
- Kayak は、航空、ホテル、レンタカー、パッケージなどの強固なオンライン検索テクノロジーを持っている。旅行関連商品の比較ショッピングと検索の幾つかの革新的ユーザインタフェースを開発している。
- Priceline は、Kayak の技術陣のベストプラクティス、特にモバイルの技術チームを獲得するだろう。Kayak は、旅行関連アプリケーションのトップ 10 の中に入る人気モバイルアプリを開発している。
- Kayak は、Priceline のトランザクション中心の事業の多角化、特に広告支援を主としたモデルを含む事業の多角化に貢献するだろう。Priceline の Booking.com では、現在 1,500 万のユーザが投稿するレビューを保有している。このコンテンツは、将来きっと利益を生むだろう。
- Priceline の世界的ブランドと強力な SEM は、Kayak の北米以外の国際展開を支援するだろう。
- Priceline の Kayak 買収により、Kayak の広告主である旅行のサプライヤーや OTA たちが、自分たちのライバル企業である Priceline の子会社の Kayak への広告出稿を取りやめるリスクが存在する。しかし同様のケースである Expedia の子会社の旅行広告事業 TripAdvisor では、このようなリスクは見られていない。
- Kayak は、Kayak のサイトで発生するホテル予約に Expedia の Affiliate Network テクノロジーを利用している。世界の Affiliate プログラム参加パートナーは 10,000 を数えるので、今回の取引の Expedia へ与える影響は少ないと予想されている。



tnooz.com, 10/19/2012

2. French hoteliers voice concern about OTA business practices

ホテルとオンライン旅行会社の戦い

ホテルは、OTA の高い手数料に憤慨している。OTA に対抗するために、米国では大手ホテルチェーンが共同販売サイト RoomKey を立ち上げた。フランスでは、ホテルと OTA 間が緊張している。仏ホテル業界のベテラン Georges Panayotis が、旅行業界 Web サイトの Hospitality-On で OTA に対する不公平な販売手法に抗議する 4,000 以上のホテルのオンライン署名を集めた。この署名運動は、OTA のホテル流通ビジネスのバランスのとれたシステムの構築を仏政府に対して求めている。仏政府は、昨年 の Expedia

と TripAdvisor の不公平なビジネスプラクティスに対する裁判で、原告であるホテル産業組合 Synhorcat 側についてこの裁判に参加し関係者を驚かせている。

Panayotis は、こう主張している；

- OTA との商業関係は厳しすぎる。
- OTA とのバランスのとれた純粋な商業関係構築のための会話が存在しない。
- OTA は、事前の相談なしに継続してホテル予約に対するコミッションレートを値上げしている。
- OTA は、税込みの料金に対してコミッションを請求するので、ホテルは税金に対してさえもコミッションを支払うことになる。
- OTA は、自己の利益のためにホテルにやって来る顧客を奪っている。
- OTA は、プライベートアドワーズを購入して検索エンジン上のホテル名を占拠している。
- OTA は、観光目的地における全てのサプライヤーに対する支配的ポジションを乱用している。
- ドメイン名とジェネリックのアドワーズを大量に購入し、インターネットのユーザを OTA サイトに引きつけている。
- OTA は匿名の隠れ蓑を使って、ホテルに関するレビューを投稿している。
- 顧客を迎え、実際にサービスを提供しているホテルは、適正な価格を受け取る資格と権利を有している。
- 顧客の滞在期間中に全責任を有するホテルは、その顧客との直接的なリンクを保有するべきある。
- 経営に責任を有するホテルは、自身のホテルの価格決定権を保有するべきである。
- ホテルは、客室在庫管理と異なる販路の間の流通契約を自由に決定する権利を有している筈だ。
- 契約者達が正当な付加価値を確保できる透明なバランスのとれた契約を要求する。
- OTA のマーケティングサービスに対する料金を、公平な報酬に変更することを要求する。
- ホテルのアイデンティティを略奪することなしに、Web 上の共同プロモーションの真摯な努力を要求する。

Panayotis は、こうも言っている；

- OTA とホテル業界間のバランスのとれた関係は最早存在していない。
- 大きな問題は 2 つある。 1 つはホテルが OTA 経由の販売に依存し過ぎていることだ。 2 つ目は、OTA の市場支配権が巨大となった結果、ホテルが顧客失ったことだ。

- 1つ目の OTA に対する過度な依存の問題は、PMS に予約が OTA 経由で自動的に流れ込んで来るので、ホテルが商業戦略立案やそのためのスタッフの雇用は必要ないと考えてしまう。その結果、OTA は容易にコミッションを値上げできることになる。コミッションは、25%あるいはそれ以上となりホテルの採算性を極端に悪化させてしまうだろう。
- 2つ目の問題は、ホテルの顧客が流通における支配的なポジションを確保した OTA に奪われているということだ。ホテルのバリューは無視されて価格一辺倒の比較検索が横行する結果、ホテルのブランドが毀損されてコモディティー化してしまうことを意味している。
- この傾向は、フランスだけの話ではない、欧州の全市場でも同様の問題が発生している。パリでは、全ホテル予約の 30%~40%が Booking.com 1 社経由の予約だ。
- OTA が悪いとは言っていない。OTA は、間違いなく有益な販売チャネルの一つで革新的な流通チャネルだ。ホテルと OTA 間のバランスのとれた関係の再構築が必要だと言っているのだ。
- 50%かそれ以上の販売を OTA (Booking.com) に依存すれば、ホテルの交渉力は極端に低下する。OTA の言うがママになってしまう。
- ホテルも唯一 OTA に予約獲得を“すぎる”だけでは能がない。マルチチャネルの販路戦略を構築する必要がある。
- OTA は、コミッション政策を見直し、もっと目的地のプロモーションに投資し、検索エンジン上におけるホテルの固有名詞とドメイン名の購入を止めるべきだ。



tnooz.com, 10/15/2012

3. Booking.com says it isn't harming hotel owners by putting canceled rooms up for resale

ブッキングドットコム予約取消再販売

Booking.com が、今年初めから予約を取り消されたホテルの再販売を開始した。小規模の独立ホテルは、毎日 Booking.com のエクストラネットを見る暇を有していないので、予約取消に迅速に対応できないでいる。この自動的な新再販売制度は、実際の取消の再販のチャンスを拡大すると Booking.com は言っている。

しかし、幾つかのホテルはこの新制度を歓迎していない。予約取消は、価格が適正かどうかを検証する貴重な機会を提供する。 間際の再販では、価格を低下あるいは値上げする絶好の機会となる訳だ。 ホテルが予約を取り消された客室を自身で管理したがる理由は、(1) 価格の最適化の実施、(2) 直販によるコミッション支払い回避、(3) OTA の低い再販売インセンティブ (ホテルの販売努力が OTA のそれよりも上回る) の3つに整理されるだろう。 ホテルによる再販売の場合は、Booking.com の契約に抵触する恐れがある。 契約を遵守しない場合は、ホテルは検索リスト順位の低下などのペナルティーを受けることになる。 しかし、再販売する直販の価格を他の旅行商品とパッケージにして販売して契約上の規制を回避することができる術が存在する。 ホテルは、この新制度への不参加を選択できることになっているが、必ずしもこのオプションの情報がホテルに浸透している訳ではない。

Hospitalitynet などの業界誌が、最近の週、Booking.com が顧客のメルアドのホテルへの連絡を中止したと報道している。 Booking.com は、顧客メルアドは容易にエクストラネットからの抽出が可能だと言っている。 大手 OTA は、ホテルのインベントリーや顧客データに対する支配権をますます強めている。 最近ドイツの HRS は、コミッション率を値上げし、last room availability (最終在庫の提供) と最低価格をホテルに要求している。

Booking.com の通常のコミッションは、ここ数年間 15%だ。 エージェントモデルを採用している Expedia, Hotels.com, Agoda, HRS, Trivago などの欧州の OTA の間では、最低のコミッションを誇っている。 しかし、ホテルが優先表示を求めるとなると、18%を支払わなければならない。 優先表示は日にちに毎に管理される。 18%の支払い日が多くなると、Expedia に支払うアップフロントよりも流通コストが高くなる。 他の OTA よりもホテルとの良い関係を有していると威張っている Booking.com の評判が揺らいでいる。 ■

FT.com, 10/24/2012

4. Taxi apps navigate speed bumps

タクシー予約アプリと既存会社の戦い

iPhone をタッチしてできないことがないくらいだ。 適切なアプリを使用すれば、洗車、ベビーシッター、サンドウイッチ配達、家の暖房、レンタカーの鍵と生活全般にスマ

ホのアプリが対応する。 スマホが最初に手配したサービスは、多分黒塗りリムジン手配の Uber (SFO) だろう。 アプリをダウンロードして、クレジットカードをスキャンしておけば何時でも何処でも財布なしに 5 分で黒塗りの運転手付きのハイアーを手配できる。 現在は 18 都市で営業し、毎月 +25%の増収を記録している。 ほとんどの都市で利益を計上している。 平均的な顧客は、月間 4 回利用して \$100 を消費している。 Uber は、2011 年 2 月に \$11m の資金を調達して米国内数都市で営業を開始、12 月までには Goldman Sachs, Amazon 創業者兼 CEO Jeff Bezos, Menlo Ventures から \$37m を集めて PAR, LON, そして今月には SYD で営業を開始した。

Uber は、最近立ち上がった大規模に成長しつつあるタクシー予約アプリの 1 社である。 ベンチャー・キャピタルが、昨年、タクシー事業に \$100m を投資している。 LON ベースの Hailo は、3月に Accel, Atomico Ventures, Wellington Partners から \$17m を調達し、最近 YYZ, Dublin, BOS でマス市場向けの事業を開始した。 NYC や東京の大都市で最低 1 億乗車を獲得し、年間 10 億以上の乗車の達成を目論んでいる。 各都市で最大のタクシーネットワークになることを目指している。

LON では、LONTaxi や GetTaxi がブラックキャブのスマホ予約を受け付ける。 GetTaxi は NYC 展開を計画している。 米国では、Cabulous と Limos.com が最近資金調達に成功した。 LON の Kabbee は、価格比較とミニキャブの予約を可能にしている。 一方 LON 最大のミニキャブ会社 Addison Lee は、2012 年に iPhone 経由の予約が £50m になると期待している。

タクシー予約アプリの共通の敵は法的な規制と当局と長年の友好関係にある既存業者たちだ。 Uber は、最近、NYC における UberTaxi サービス事業を中止した。 市の Taxi and Limousine Commission の支援を受けられず、十分なイエローキャブと契約できなかったからだ。 CHI では、Uber は運転者と Uber 間のチップの分配で顧客を欺いているとしてタクシー会社から訴えられている。 Uber が展開する 4 都市の内 1 都市で規制問題が浮上している。 Uber は、タクシーを保有していないのでタクシー会社に適用される規則とは関係がない。 Uber は、2013 年末までに世界 100 都市に展開する計画を有している。 「5 分で車を手配できるのだから、スマホ利用で何でもデリバリーできる」、Uber の野心はとてつもなく大きい。 ■

5. その他のニュース

旅行流通・TD

【GDS 関連ニュース】

(1) トラベルポートの B2C

これが Travelport の Mobile Agent 2.0 for iOS の宣伝 YouTube だ。

「Coming soon to a GDS near you」

http://www.youtube.com/watch?v=_a7hSil0wn0

(2) GDS ニュース 10月22日～26日

- 10月22日 Travelport が National Travel System (テキサス州 TMC) と契約を更改した。NTA は、継続して Apollo を使用するほか Rapid Reprice 自動航空券発券ツールについても利用する。
- 10月22日 Amadeus が、Airline Ancillary Services を英国とアイルランドの旅行会社で立ち上げた。この2カ国の Amadeus 旅行会社は、AF, KLM, Finnair, AirBerlin の優先座席、機内食、超過手荷物の販売が可能になる。
- 10月23日 Amadeus が Jetstar Japan と流通契約を締結した。Amadeus の旅行会社は、Jetstar Japan の運賃、スケジュール、インベントリーへのアクセスが可能になる。
- 10月25日 Travelport が、GalileoTerminal モバイルシステムを APAC に導入した。この Web システムは、旅行会社のエージェントの PC、ラップトップ、モバイル、タブレットから Galileo と Apollo のアクセスを可能にする。
- 10月26日 Abacus が、Far Eastern Air Transport (台湾) と排他的提携契約を締結した。
(tnooz.com, 10/26/2012)

【その他の旅行流通ニュース】

(1) ヒスパニック市場

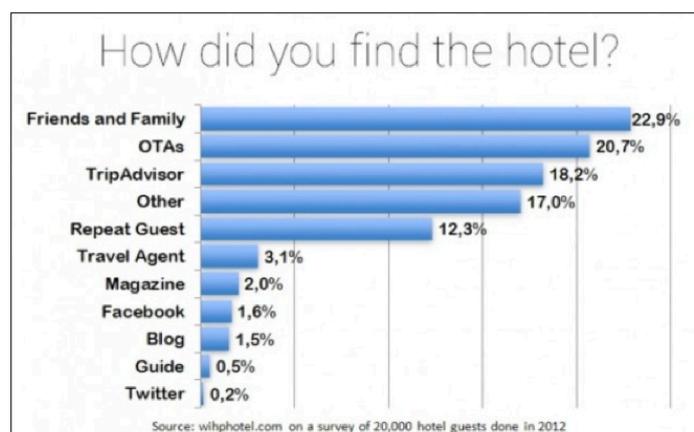
米国旅行市場は、ヒスパニックの顧客に余り焦点を当てていない。ヒスパニック市場は今年 5,200 万人強となるだろう。2050 年までには、1 億 3,200 万人に増加すると予測されている。全米旅行業者業界 ASTA と全米ツアー協会 (NTA) が、この市場の開拓に取り組み始めている。(travelweekly.com, 10/24/2012)

(2) モバイル時代の到来

PC からモバイルへの転換が進んでいる。インターネットの開発以来のビッグな出来事だ。しかし、全ての企業がこの地殻的変動から恩恵を享受している訳ではない。Intel Corp, Microsoft, Google, AMD の四半期利益はアナリスト達の期待を裏切った。Amazon や Apple の業績は好調だ。Amazon と eBay は、モバイル経由販売で増収を実現している。Amazon の割引価格 Kindle Fire タブレットは、モバイル機器経由の eBay で 80 万台の新販売記録を樹立した。ところがモバイルシフトの申し子であるゲームの Zynga は、2 回も利益見通しを下方修正した。時価総額は▲75%低下した。ゲームの新ヒットに飢えている。Google CEO Larry Page は、「広告主にとって新たな宇宙が作り出されている」、「異なるデバイスを利用して、適切な顧客へ適切なタイミングで広告を打つことが可能になる」と今後の見通しに楽観的だ。世界最大のインターネット市場（ユーザ数）である中国でも、モバイルからの増収達成に苦しんでいる。中国最大手検索エンジン Baidu は、Credit Suisse の「低迷 (underperform)」へのダウングレードで先週株価が急落した。中国では、6 月末、モバイル経由インターネット接続が初めて PC 経由の接続を上回った。スマホの市場シェア 1%以下で PC と最も深い関係にある Intel は、大きな影響を受けている。一時 Intel とライバル関係にあった AMD は更に悪い。今週スタッフの 15%をレイオフすると発表した。Microsoft の四半期利益は▲22%減益した。(news.yahoo.com, 10/19/2012)

(3) ホテル決定権は家族

World Independent Hotels Promotion の 2 万人の宿泊客調査によると、ホテルの選定で一番力を有しているのは友人と家族の意見である。SNS は、大きな影響力を有していない。SNS はマーケティング ツールと言うよりは、顧客に対する PR や顧客サービスのチャネルとして利用すべきだ。(tnooz.com, 10/22/2012)



(4) デビットメモ増加

旅行会社が恐れる Debit memos の発行が増加している。この増加は、収支改善に必死な航空会社が、運賃のとり漏れを無くすために誤発券チェックを強化しているからだ。幾つかの航空会社は、Debit memo の業務を第三者に外注化して旅行会社から不足額の取り立てに精を出している。旅行会社は、航空券発券規則を熟知していない外注先の第三者企業が Debit memo を誤発行していると指摘している。旅行会社の航空券誤発行を指摘する Debit memo 自体が誤発行されていると言う笑えない事態が発生している。ARC (Airlines Reporting Corporation=BSP に相当する米国航空券清算機関) が導入した Memo Manger が、関係する 3 者である航空会社、GDS、旅行会社にまたがった最も効率の良い信頼おける Debit memo の処理の場を提供している。正しい発券によって Debit memo 無くす (減少させる) ことが最大の目的で、memo の発行を増やすことが目的ではない。(travelweekly.com, 10/22/2012)

(5) キューバ渡航規制緩和

キューバ政府が海外渡航規制を緩和した。1月14日からは、キューバ国民は出国許可証の申請が不要になる。同時に、渡航先の外国ホストからの招待状も不要になる。出国許可証は \$150、外国ホストから招待状の申請は \$200 した。(キューバの平均月収は \$20 である) キューバ政府の渡航規制緩和は、米国のビザ取得には影響を与えない。現在、キューバにおける米国ビザ発給の待ち時間は 14 ヶ月~18 ヶ月かかっている。また、米国からのキューバ旅行についても全く影響されない。現行のライセンスされた企業による people-to-people プログラムによる極めて制限されたキューバ旅行規制が継続されることになる。(travelweekly.com, 10/23/2012)

(6) イェルプ、独クワイプ買収

レストランのレビューサイト Yelp が、最大のライバルである独 Qype を \$50m (内現金 €18.6m) で買収した。Qype は、200 万レビューと月間 1,500 万 UV を保有している。Yelp は 3,000 万レビューと 2,500 万 UV を抱えている。(tnooz.com, 10/24/2012)

(7) 米運輸省消費者委員会、付帯サービス運賃でコメント

米運輸省 (DOT) の消費者委員会が、DOT に対して、旅行会社 (OTA を含む) が全ての航空会社の航空券を販売していないことと、その場合、検索した路線で他の航空会社が飛んでいる可能性が存在することを消費者に明確にするべきだとコメントした。同委員会は、GDS や ASTA やその他が主張している全付帯サービス運賃の GDS 経由販売を航空会社に義務づける規則の制定には同調しなかった。航空会社、GDS、旅行会社の三者全てが、オプション プロダクトとサービスの透明化に努力するべきだとコメントしている。また、DOT に対して消費者 Web サイトのアップグレードと消費者の

苦情の取り扱いの改善を要求した。(travelweekly.com, 10/25/2012)

(8) US 航空、セーバーで優先座席販売

US 航空が、Sabre のグローバル流通システム経由で Choice Seats を限定旅行会社経由で販売開始した。このベータテスト終了後、全世界に拡大する。(travelweekly.com, 10/25/2012)

(9) エクスペディア、第3四半期 増収 +17%

Expedia の第3四半期決算が、増収 (+17%) 増益 (+6%) となった。ホテル予約からの収入は +20%増、航空便予約からの収入は ▲10%減であった。(tnooz.com, 10/26/2012)

収入	調整 EBITDA	営業利益	国内収入	国外収入
\$1,199.0m	293.6	227.1	654	545
+17%	+6%	+4%	+14%	+22%

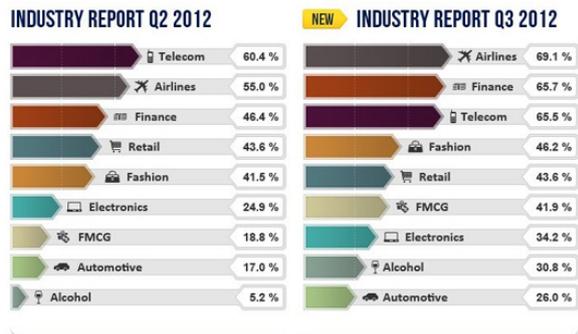
空 運

【共通】

(1) 航空会社が、顧客サービスに一番 Facebook を利用している

Socialbakers の調査によると、7月～9月の間で、航空会社は Facebook にポストされた質問の 69%に回答している。これは他の産業と比べてトップだ。全産業平均の 48%を大きく上回る。(tnooz.com, 10/23/2012)

SOCIALLY DEVOTED INDUSTRIES



BEST INDUSTRY: AIRLINES



“ In early 2010, KLM experienced first hand the power of responding to users on social media. Instead of holding on to traditional methods of customer communication, we decided it was critical to dispatch a social media management team in order to provide high quality customer service around the clock.

Anna Ketting
Social Media Marketing Manager KLM

(2) 航空会社、超長距離便運休

景気の低迷によるプレミアム航空運賃の販売低下と継続した燃油費の高騰が原因で、北極圏を通過して地球を半周する超長距離便の運休が始まっている。(通常 15 時間以上の路線が超長距離便と呼ばれている) 2008 年に \$4.81/ガロンした燃油費は、世界金融危機で \$1.32 まで低下したが、現在、約 \$3 まで再び値上がりしている。SQ は、10 月 24 日、SIN=LAX (8,746 マイル 16 時間、往復\$7,300) と SIN=NYC 便 (9,506 マイル 18.5 時間、往復\$10,260) を運休すると発表した。2004 年に開始した全席ビジネスクラスのこの超長距離便は、来年末までに運休することとなった。SQ は、超長距離路線に使用していた A340-500×5 機をエアバスに売り戻すと同時に A380×5 機と A350×20 機 (合計\$7.5bn) を発注した。そして、LCC 子会社の Scoot に B777-200 の更新機として B787×20 機を引き当てる。今年に入ってから、TG の BKK=LAX、DL の DTT=HKG、AA の ORD=NDH の超長距離 3 路線が運休した。これらの運休で、超長距離便の新たなチャンピオンは、QF の DFW=SYD (8,565 マイル) と DL の ATL=Johannesburg (8,413 マイル) となる。(wsj.com, 10/25/2012)




Taking the Scenic Route

Singapore Airlines will be cutting its direct flights from Singapore to Newark. An option left for business-class customers: A more time-consuming flight to the New York area with a layover at about the same price.

Route	Departure	Layover	Arrival	Total Time
Singapore to Newark	NOV 12, 12:30 p.m.	-	NOV 12, 6 p.m.	18:30 HOURS
Singapore to Frankfurt to JFK	NOV 12, 11:55 p.m.	NOV 13, 6:25 a.m. (1 HOUR 55 MINS)	NOV 13, 11:10 a.m.	24:15 HOURS

Source: Singapore Airlines; Photos: Bloomberg News (Singapore); Getty Images (NYC)

Top 10 Longest Nonstop Routes

From	To	Operator name	Weekly operations	Distance (KM)
Newark/New York (Liberty) U.S.	Singapore (Changi)	Singapore Airlines	7.0	15,332
Los Angeles (Intl) U.S.	Singapore (Changi)	Singapore Airlines	5.0	14,107
Dallas/Ft. Worth (Intl) U.S.	Sydney (Intl) Australia	Qantas Airways	3.5	13,814
Atlanta (Intl) U.S.	Johannesburg (Tambo) South Africa	Delta Air Lines	7.0	13,570
Dubai, United Arab Emirates	Los Angeles (Intl) U.S.	Emirates Airlines	7.0	13,391
Brisbane, Australia	Dallas/Ft. Worth (Intl) U.S.	Qantas Airways	3.5	13,385
Dubai, United Arab Emirates	Houston (G.Bush Intl) U.S.	Emirates Airlines	7.0	13,113
Dubai, United Arab Emirates	San Francisco (Intl) U.S.	Emirates Airlines	7.0	13,010
Hong Kong (Intl)	New York (Kennedy) U.S.	Cathay Pacific Airways	18.0	12,960
Newark/New York (Liberty) U.S.	Hong Kong (Intl)	United Airlines	7.0	12,950

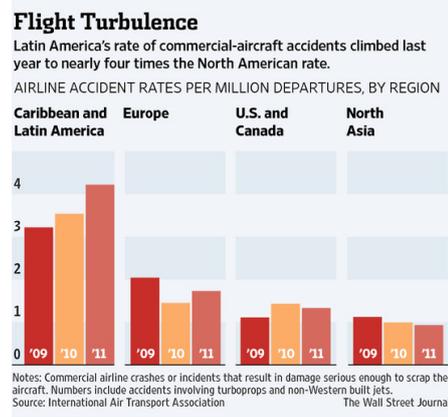
Source: Flightglobal Pro, incorporating Innovata data, through October 2012

The Wall Street Journal

【米州】

(1) ラテンアメリカ航空機事故

ラテンアメリカの2011年の商業航空機の事故率が、他の地域に比べて最大となった。ラ米では2011年に15機の航空機が墜落した。この事故率は、世界平均の4倍、北米の2倍となっている。世界の平均を上回っている地域は、ラ米に加えてアフリカと旧ソ連邦だけである。2012年では改善が見られる。ラ米の航空会社は、安全を投資と考えずに追加コストと考えているのが問題だ。パイロットの航空管制官との間の通信の英語能力の向上と、安全性に関するデータの開示が必要だ。(wsj.com, 10/21/2012)



(2) 加当局、エアカナダとユナイテッドのジョイントベンチャー承認

カナダのThe Competition Bureauが、10月24日、ACとUAの国際ジョイントベンチャーを承認した。このジョイントベンチャーは、航空便運営統合、運賃共同設定、供給調整、収入とコストのプール、販売情報の共有を可能にする。(Bloomberg, 10/24/2012)

【欧州&アフリカ】

(1) 航空会社、遅延便補償控訴で敗訴

欧州裁判所(ECJ)に控訴していた「3時間以上遅延便に対する補償金の支払い」の問題で、LH, BA, easyJet, Tui TravelとIATAが敗訴した。ECJは、3時間以上遅延便に対しては欠航便の補償金と同額の€250~€600(飛行距離により異なる)の支払いを航空会社に命じた2009年の一審の判決を維持した。欧州委員会は、現在、2004年に制定された旅客保護規定のレビューを行っている。消費者団体は、より厳しい規則を航空会社に課すべきだと主張している。(FT.com, 10/23/2012)

(2) 英国航空子会社オープンスカイが、パリ=ニューヨーク便復活

BA子会社OpenSkiesが、2010年1月に運休したORY=EWR便(B757 114席)毎日便を来年3月31日から復活することとなった。OpenSkiesは、LON City=EWR便毎日2便と併せて合計毎日3便の大西洋便を運航する。機内客室仕様はBiz Bed×20席+Prem Plus×28席+Eco×66席となる。(USA Today, 10/23/2012)

(3) イージージェット、ロンドン＝モスクワ路線権獲得

英 CAA は、LON=MOW 線の英国側 2 社目の航空会社に VS を退けて EasyJet を指名した。 EasyJet は、LGW から毎日便を運航し、就航後 3 年間は £125 以下の低運賃を提供する。 CAA は、IAG による BMI 買収により未使用となった BMI が保有していた路線権を easyJet に割り当てた。 同路線では、英国側が BA と EasyJet、ロシア側が SU と Transaero のそれぞれ 2 社が指名されることになる。(FT.com, 10/24/2012)

(4) アリタリア、AF/KLM の持ち分拡大希望

- 来年 1 月に、コンソーシアム投資 21 社が保有する AZ 株の株式売却禁止期間が終了する。
 - 幾つかの株主コンソーシアムは、保有している AZ 株の一部を AF/KLM に売りたいがっているとアナリストが言っている。
 - AF/KLM は当初 AZ の買収を希望したが、伊政府と組合の反対に遭遇し結局 2009 年に AZ 株 25%を €300m で購入した。
 - AZ は 2011 年末までの損益分岐復帰計画の達成に失敗した。 来年末までに営業利益計上を目指している。 今年上半期では欠損が▲€201m まで拡大した。 会社は 690 人のレイオフによる €30m のコスト削減計画を組合と協議している。
 - AF/KLM もリストラの最中で、AZ 買収の余裕はほとんどないと言われている。
- (FT.com, 10/24/2012)

(5) エーゲ海航空、オリンピック買収へ

ギリシャ最大の航空会社 Aegean Airlines が、Olympic Air の買収計画を有している。 Aegean の Olympic 買収の試みは、過去 2 年間で 2 回目となる。 買収価格は、3 年前のギリシャ投資会社 Marfin の買収価格 €74m と同額が提示されている。 Olympic は、昨年▲€37.6m の損失を計上した。 Aegean は、9 月までの 6 ヶ月間で▲€38.5m の損失を計上した。 収入は €269m に▲9%減少した。 EU は、昨年 1 月、Aegean の Olympic 買収を競争環境の悪化を理由に承認しなかった。 Aegean は、現在の財務的に疲弊しているギリシャ経済の特殊事情を勘案するならば、この合併は承認されてしかるべきだと主張している。 Ryanair は、同社の Aer Lingus 買収計画と類似する Aegean の Olympic 買収計画をサポートしている。(FT.com, 10/24/2012)

(6) A320 市場シェア 60%

A320neo が 1,469 機 確定発注された。 一方、B737 MAX の確定発注は 858 機だ。 A320neo は、このエンジン換装機の 60%のシェアを獲得している。 初号機の就航日は A320neo が 2015 年末、B737 MAX が 2017 年第 4 四半期となる。(wsj.com, 2012)

【アジア&中東】

(1) トルコ航空、ボーイング機×15機発注

TK 航空が、ボーイング機×15機（\$4.7bn、オプション×5機）を発注した。デリバリーは2015年3機、2016年7機、2017年5機となる。同社は、今月初め A330-300×15機（\$3.5bn）を発注した。TKは185機を保有し世界の200空港をカバーしている。(channelnewsasia.com, 10/22/2012)

ホテル & リゾート

(1) シチズン M のポッド ホテル

Citizen M (英) が、NYC Times Square で24階建て250室のホテル(1泊\$240)を建設している。Citizen Mは、旅慣れた若い旅行者を対象とした pod hotel だ。既に LON、Glasgow、AMS、スキポール空港で4軒を開業している。PARのホテルは今月に建設が始まった。この他 NYC Soho 地区でも23階建ての pod hotel を建設する計画だ。(usatoday.com, 10/18/2012)

(2) ウィリアムヒル、プレイテック全株買収へ

英ブックメーカー William Hill が、来月までにコールオプションを使って Playtech が保有する子会社の William Hill Online (WHO) (Playtech との合弁企業) の株式29%を買収する。アナリストは、買収価格は £300m~£493m になると予想している。William Hill は、増資によりこの買収資金を調達すると見られている。この買収が成功すれば、今までの William Hill と Playtech の決して良くない関係に終止符が打たれることになる。William Hill は、2011年2月に、裁判所の暫定差し止め命令により Playtech の WHO 株売却を中止させている。その後、Playtech は、WHO のモバイル賭博運営業者の Probability 買収に拒否権を発動した。William Hill の9月25日までの13週間の営業利益は +16%増益となった。オンライン賭博部門の営業利益は +42%の増益であった。(FT.com, 10/19/2012)

(3) 英競馬協会とブックメーカー、来年の賭博税に合意

Horseracing Betting Levy Board と Bookmakers' Committee が、来年の競馬賭博税について最低 £72.9m を支払うことで合意した。2012-13年の推定支払いは £72.4m である。英三大ブックメーカーの William Hill, Ladbrokes, Gala Coral は、最低 £45m を負担する。

競馬賭博税については、最近数年間、競馬運営業者とブックー間の争いの種となっていた。政府は、競馬賭博税を商業取引に取り替えることを検討している。来年の賭博税の早期合意は、制度変更の実現に弾みをつけるだろう。(FT.com, 10/24/2012)

(4) インターコンチの新ブランド“イーブン”

InterContinental Hotels Group が、NYC の新ブランド Even Hotels (230 室) (between 2nd and 3rd Ave. & E44st) の開発契約に合意した。開業は 2014 年末となる。Even は、Courtyard by Marriott や Hyatt Place などのようなアップスケールホテルで、健康食品や健康旅行を志向する顧客をターゲットする。IHG は、米国でこの新ブランド Even を今後 5 年間に 100 軒開発する。(travelweekly.com, 10/24/2012)

(5) アメリスター、マサチューセッツ州のカジノライセンス入札

- Massachusetts 州が、初めて州内で 3 つのカジノライセンスを発行する。
- Ameristar は、Springfield 近郊に \$910m のホテルカジノ (500 室の豪華ホテルと 150,000sqft カジノ) 建設計画を州に提出した。
- 8 月には MGM International が、\$800m のエンターテイメント リテール リゾート (250 室ホテル+89,000sqft ゲーミング施設+200,000sqft 商業地区) 建設計画を提出している。
- Penn National Gaming も Hollywood ブランドの \$807m のホテルカジノ (500 室ホテル+300,000sqft カジノ) を建設する計画だ。

(travelweekly.com, 10/24/2012)

(6) パーカーのシドニー カジノリゾート

- 豪州大富豪 James Parker の SYD Barangaroo における 6 つ星ホテルと VIP 複合ゲーミング施設建設計画が、New South Wales 州の審査第一段階をパスした。
- このことが、即 賭場ライセンスの獲得を意味する訳ではないが、Parker のカジノ計画にとっては幸先の良い出来事となる。
- 現在 SYD の唯一の賭博ライセンスを保有している Echo Entertainment Group にとっては、Parker の VIP 建設は大きな痛手となるだろう。
- Parker は、SYD で賭博ライセンスを獲得できない場合は Echo の買収もしくは合弁企業設立を検討していた。
- Parker は、今年 Echo 株を 10%購入し、当局に対して 25%までの株式買い増しを申請している。

(FT.com, 10/25/2012)

(7) スターウッド第3四半期増収増益

Starwood Hotels & Resorts の第3四半期決算が増収増益決算となった。北米の RevPAR は第2四半期の +7.3%から +5.3%増に、世界の RevPAR は +6.9%から +4.7%増に両方とも増率が弱まっている。(travelweekly.com, 10/25/2012)

収入	営業利益	利益
\$1.46bn	\$200m	\$170m
+6%	+23.5%	+4.3%

編集後記

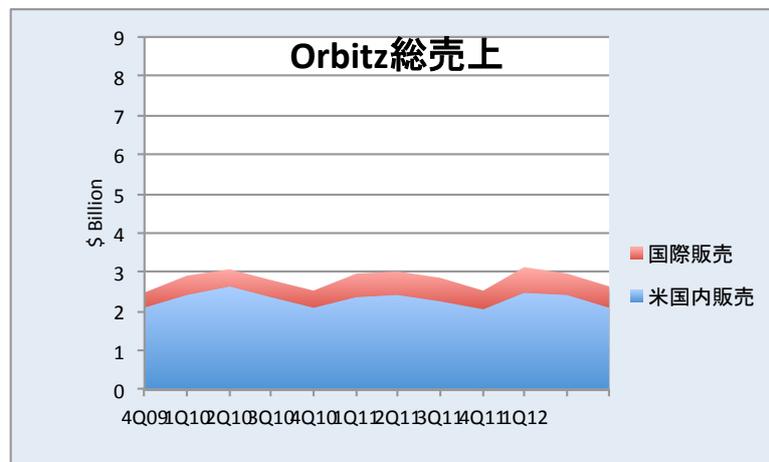
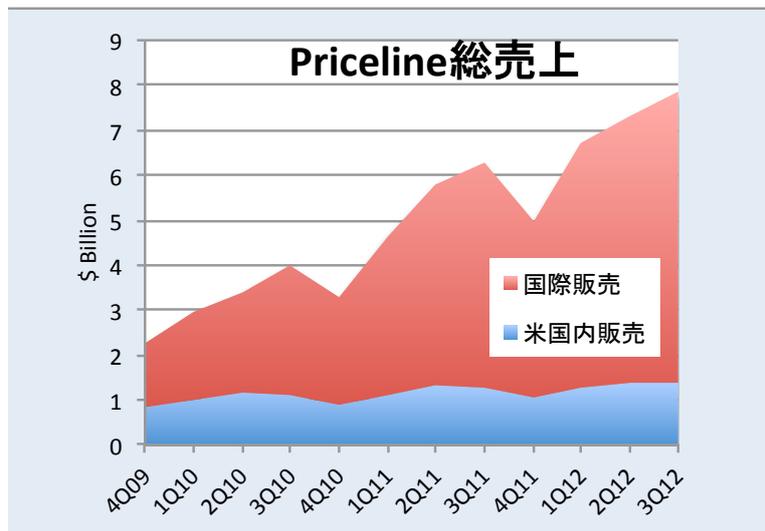
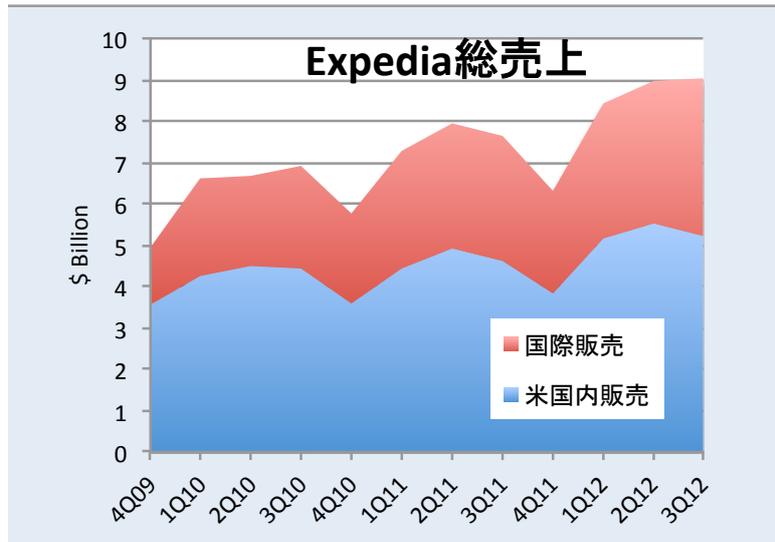
「EXPE, PCLN, WWO 第3四半期決算」

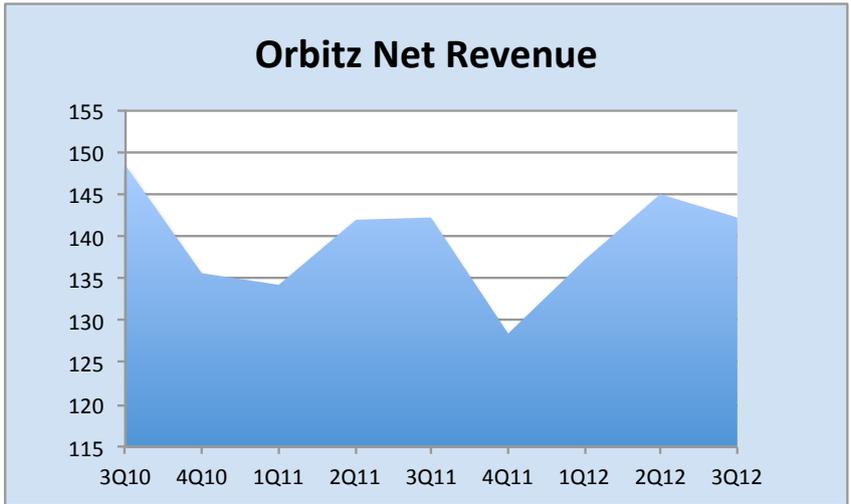
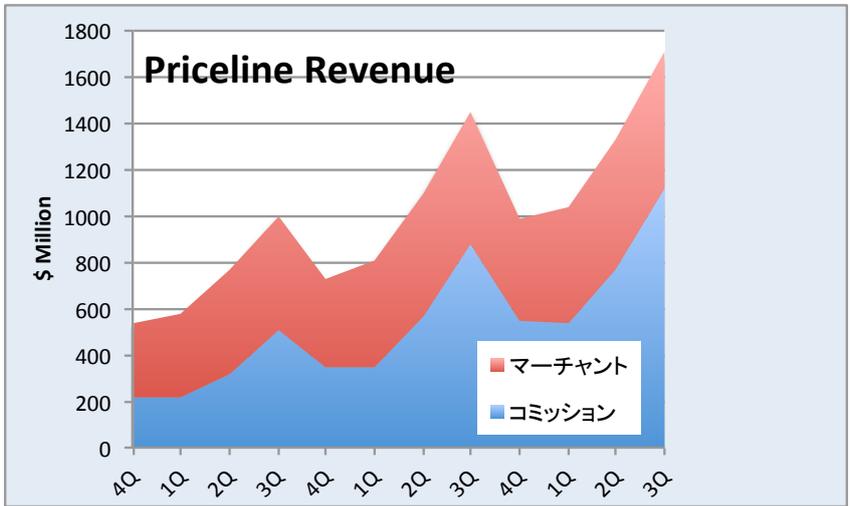
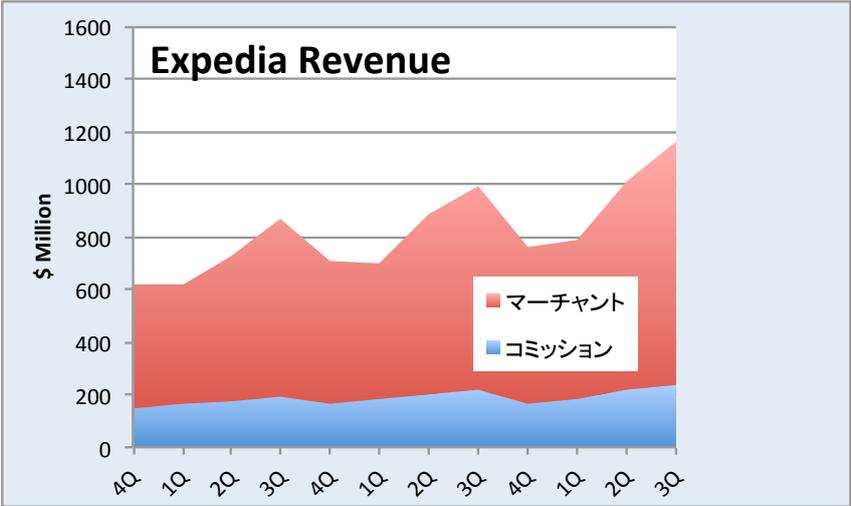
Expedia, Priceline, Orbitz の米大手 OTA3 社の第3四半期決算をスライドにしてみた。2010年に収入で Expedia を追い抜いた Priceline が、総売上でも追い上げている。Priceline と Expedia は、米国以外の国際市場の売り上げを大幅に伸ばしている。2社の業績に比較して Orbitz の苦戦が継続している。(H.U.)

【第3四半期決算】

(単位：百万ドル)

	総売上	収入	営業利益	利益
Expedia	9,056 (+19%)	1,199 (+17%)	227.1 (+9%)	171.5 (▲18%)
Priceline	7,831 (+25%)	1,706 (+18%)	755.5 (+23%)	559.9 (+27%)
Orbitz	2,088 (▲7%)	198 (▲2%)	24.9 (+9%)	14.8 (+32%)





表紙：
X'mas カード エスキース
鉛筆、サインペン
画用紙 F2 COTMAN
2007年 12月作

TD 勉強会 情報 558 (以上)